

進路指導部通信

県立高等特別支援学校
進路指導部
2019. 2. 20 NO. 9

3年生は実習が終わり、いよいよ卒業に向けて～

インフルエンザの猛威が振るう中、2月4日(月)～15日(金)まで3年生の内定実習が行われました。内定実習は、4月からの業務にスムーズに対応できるよう、現場に慣れレベルアップを図ることを目的に行われています。ところが、毎年内定をいただいたことで気持ちに油断が出て、内定実習で今までにないミスを犯したり、遅刻や欠勤をしたり、ルールを破ってしまう生徒もいます。安心した時、ふっと魔がさすことは誰にでもあることかもしれません。そういうときに、自分の弱さが出るものです。社会人になる前の3年生にはまだまだ弱さがあるのが当然です。だからこそ一人前の社会人になるために、自分の弱さと向き合い、常に改善していこうとする心構えが必要です。

さて、今回の内定実習に挑んだ3年生はどうだったでしょうか？精いっぱい内定実習をやり終えた人も、少し悔いが残る人も、今一度気持ちを引き締めるよい機会です。入社後、「結合実習の時の働きの方がよかった。」と言われてしまわないよう、今回の内定実習で学んだことを忘れず、4月からの勤務に生かしてください。

内定実習中に、結合実習や合同面接会に挑んだ生徒達もいました。焦ることなく、落ち着いて自分の進路にしっかり向き合い頑張りました。就職活動は相手のあることなので、自分の努力が必ずしも良い結果に結びつかないこともあります。自分の人生においては必ずよい経験となります。課題があった人は改善して今後の進路に生かしてください。卒業が近づくと焦る気持ちが出てくるかも知れませんが、卒業後も進路が決定するまでハローワークや支援センターと連携してサポートしていきますので、諦めず自分に合った進路先を見つけられるように頑張ってください。

3月5日の卒業式に向けて、高校生活も後わずかになりました。苦楽をともにした仲間と過ごす時間が後わずかなのは寂しいですが、卒業後連絡の取り合える仲間がいることで、しんどい時頑張ることの出来る力になります。仲間を思いやり、悔いのない高校生活を終えて欲しいと思っています。

さて、内定を頂いている生徒は卒業後から入社まで、場合によっては一ヶ月近くの休日となる人もいます。この長期の休みを利用して入社までに準備すること、治療することなどを済ませておいてください。例えば・・・

	入社に必要な書類をそろえる(健康診断が必要な場合は健康診断を受ける)
	歯科やアレルギー・持病等の定期健診や治療を受ける*眼鏡の度が合っているかも確認
	入社に必要な服や物品を買い揃える
	散髪に行くなど身だしなみを整える

他にも入社までに準備しておくことはないか、会社からの案内は届いていないかなど、よく確認しておきましょう。会社から提出依頼物の案内がご家庭に直接あった場合は学校にも連絡の上、対応してください。卒業証明書などの準備がある場合は速やかに学校にご連絡ください。また、入社説明会(入社日にまとめて行う会社もある)や入社日については、分かり次第学校にもお知らせください。よろしくお願いします。

2年生の進路相談の様子

2年生の進路相談が2月1日からスタートしました。保護者の皆様には、寒い中遠方より進路相談に足を運んでいただきありがとうございます。今回の相談を受けて、3年生の進路に向けて動き出します。また、就労をするにあたって課題の確認があった生徒は、まずは課題の克服に向けて頑張りたいと思います。6月予定のハローワーク、支援センターとの進路相談ではその課題の改善具合についても確認し、現状に合った進路を考えていただくこととなります。働くための4項目に不安が残る生徒につきましては、企業就労以外の進路先を提案させて頂くこともあります。目標は「働き続けられる職場への就職」です。現状にあった進路を選ぶことに協力して進路活動を進めていければと思っておりますので、ご理解ご協力の程、よろしくお願いします。

1年の二者懇談(生徒・進路のみ)は3月に実施予定です。

学校生活の様子や、働く以前の4項目などについて、現在の達成度などを質問します。1年生の皆さんと1人15分ほどの簡単な面談です。あまり緊張せずにお話を聞かせてくださいね。